

2009年度第4回学術委員会議事録

日時：2010年3月29日(月) 16:00～17:30

場所：日本建築学会北海道支部事務局会議室

出席者：角、田沼、桂、羽山、門谷、小林(代理：岡本)、中渡、草刈、南(代理：草刈)
瀬戸口(代理：高井)

書記：桂

配布資料

4-0：議事

4-1：2009年度第3回学術委員会議事録(案)

4-2：日本建築学会北海道支部 学術委員会・委員名簿(2009)

4-3：学術推進委員会拡大幹事会予定議案

4-4：専門委員会・特定課題研究委員会報告

4-4-1：構造専門委員会

4-4-2：材料施工専門委員会

4-4-3：環境工学専門委員会

4-4-4：建築計画専門委員会

4-4-6：歴史意匠専門委員会

4-4-8：都市防災専門委員会

4-4-9：冬季の津波避難対策特定課題研究委員会

4-4-10：北海道建築歴史学研究史研究委員会(回覧)

4-4-11：住環境の実態把握委員会

4-5：支部研究発表会企画案

4-6：北海道支部技術賞応募

議事

1. 前回議事録(資料4-1)の確認が行われ、承認された。

2. 本部学術推進委員会拡大幹事会報告

2010年2月19日に開催された学術推進委員会拡大幹事会について角委員長より報告があった。(資料は回覧)

・2010年度大会関係

開始、終了時間が30分繰り下げられる。

環境工学委員会からPD企画の取り下げがあった。

講演要領、司会要領が決定された。

ポスターセッションは一旦中止とする。

・委員会活動報告

予算配分、本委員会名簿が示された。

3. 専門委員会・特定課題研究委員会報告

・構造専門委員会（資料 4-4-1）

2月8日に「新千歳空港国内線増築工事における鉄骨柱大組立ロボット溶接作業：北栄興業（株）恵庭工場」見学会が行われた。

3月18日に工業高校巡回講演会が名寄産業高校で南出委員により行われた。

・材料施工専門委員会（資料 4-4-2）

支部技術賞に候補を推薦することとした。

寒中関連講習会は9月頃に札幌、室蘭、旭川、釧路で開催することとした。

主査、委員は1年留任とした。

・環境工学専門委員会（資料 4-4-3）

第4回環境工学系・卒業論文発表会 EGGs09 を開催した。参加者は82名、40題の発表があり、小笠原隆一氏（北海道電力）から基調講演を頂いた。運営は学生による実行委員会が行い、ポスターコンペティションを行った。

・建築計画専門委員会（資料 4-4-4）

認知症対応グループホームへの委員会としての見学会は5月中に実施するが、施設側との打ち合わせにより公開見学会ではなく委員会勉強会とする。

USB ストレージ・デバイスによるポータルサイト体験版の詳細は支部研で発表する予定である。

・都市計画専門委員会

札幌市の都市計画に関する実務レベルの話題をふまえた勉強会は次年度に繰り越すこととした。

・歴史意匠専門委員会（資料 4-4-6）

本年度の「特色ある支部活動」は支部研で発表予定である。

工業高校巡回講演が水野委員により室蘭工業高校にて行われた。

次年度の建築文化週間「建築散歩～厚岸編」は予定を1日繰り上げ10月9日に行うこととする。

・都市防災専門委員会（資料 4-4-8）

「みんなで始める地震防災対策 地震防災セミナーin 函館 地震に備えた住まいと暮らし～阪神・淡路大震災の語り部に伺う～」に協力した。

北海道支部緊急連絡体系の整備を行いホームページにアップした。

・冬季の津波避難対策研究委員会（資料 4-4-9）

浜中町でケーススタディ地区の現地調査を行った。

避難施設の温熱環境調査を実施中である。

・北海道建築歴史学研究史研究委員会

報告書を回覧した。支部研で報告を行う予定である。

・住環境の実態把握研究委員会（資料 4-4-11）

研究計画、委員、活動状況について説明が行われた。

4 . 支部研究発表会・特別企画について（資料 4-5）

支部研究発表会の案内について説明が行われた。

発表登録システムのURLが北大工学部内になっているので問題がないか確認する。

5 . 日本建築学会北海道支部技術賞の審査経緯（資料 4-6）

2月22日に支部長および学術委員長による選考委員会を開いた。

最終的に4件の推薦があり、以下の3件を受賞候補者とした。

「建物の換気廃熱を利用した融雪システム技術の開発」本間弘達、川本清司

「新温熱シートを用いたコンクリートの養生方法」杉山雅、深井公

「屋根に形成される雪庇防止装置の開発」小林敏道

以上